

令和3年度 水稻斑点米カメムシ類トラップ情報（8月中旬）

今後も斑点米カメムシ類の多い状況が続く見込みです。
～薬剤の最終散布から7～10日後の追加防除を検討してください～

1 発生状況

(1) アカヒゲホソミドリカスミカメ

第2世代成虫の発生盛期は8月上旬頃で、発生量は平年よりやや多かった。
第3世代成虫の発生盛期は8月下旬～9月上旬頃と見込まれる。

(2) アカスジカスミカメ

第1世代成虫の発生盛期は、おおむね8月上中旬頃であった。
本田への侵入量は、降雨や低温の影響もあり県南地域において減少傾向にあるものの、発生量は県内全域で平年より多かった。
第2世代成虫の発生盛期は8月下旬～9月上旬頃と見込まれる。

斑点米カメムシ類の多発が見込まれる水田では、最終散布から7～10日後に追加防除を行う。

2 性フェロモントラップ（地区予察ほ）

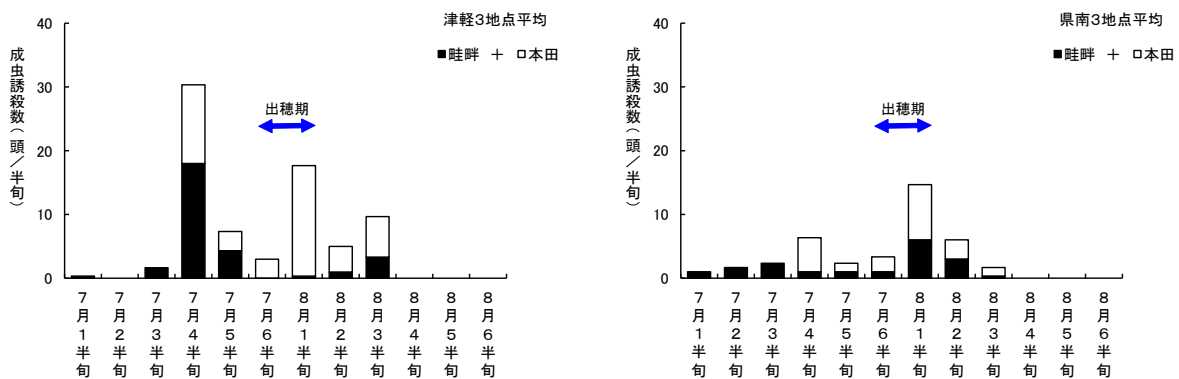


図1 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺推移（令和3年）

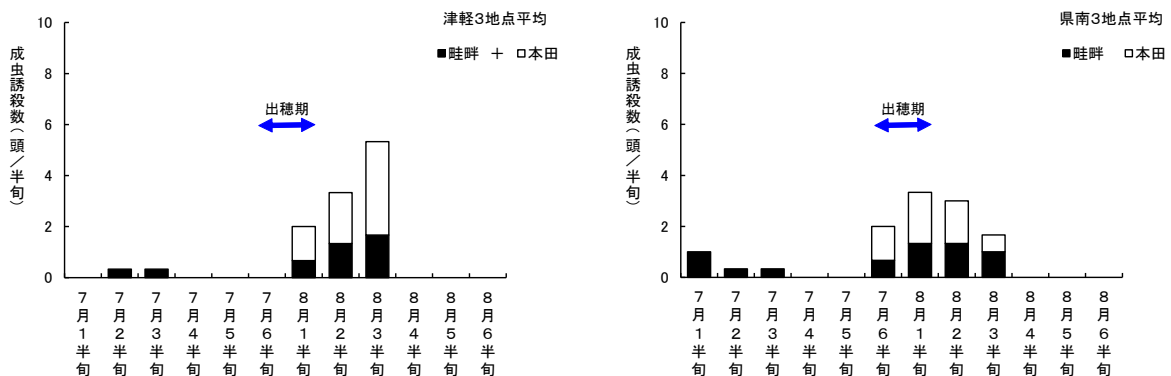


図2 アカスジカスミカメの半旬別誘殺推移（令和3年）

3 すくい取り調査（地区予察ほ）

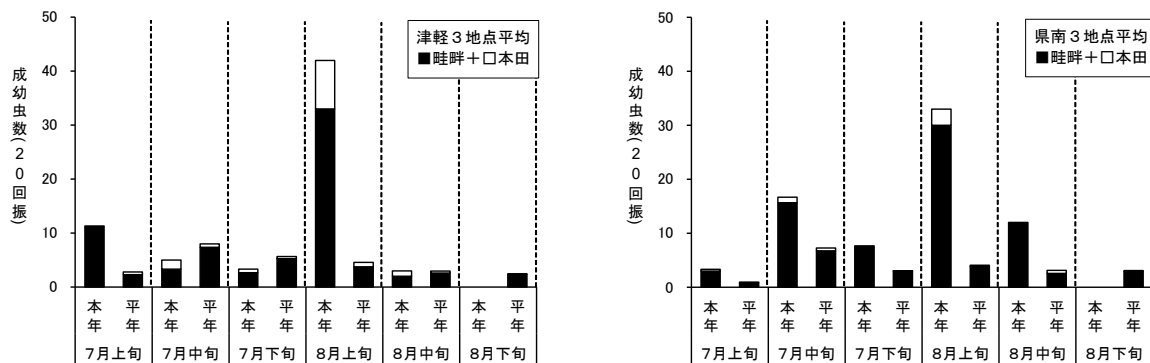


図3 すくい取り調査におけるアカヒゲホソミドリカスミカメの捕獲状況（令和3年）

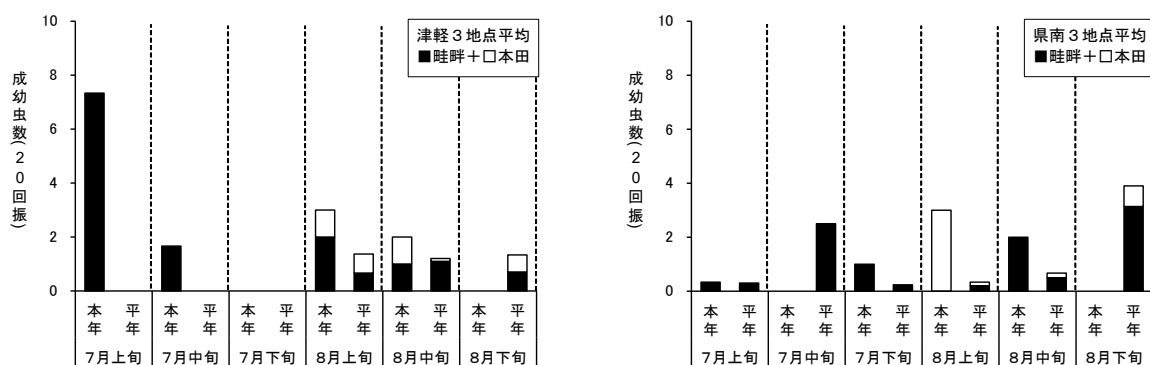


図4 すくい取り調査におけるアカスジカスミカメの捕獲状況（令和3年）

【参考】 予察灯における誘殺数

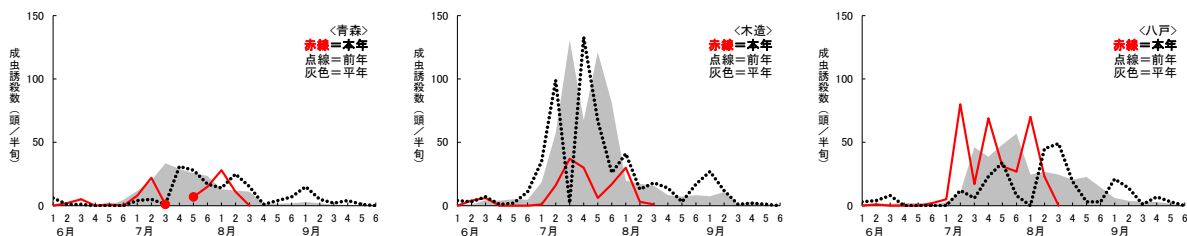


図5 アカヒゲホソミドリカスミカメの半旬別誘殺数

注) 青森の7月4半旬は欠測。

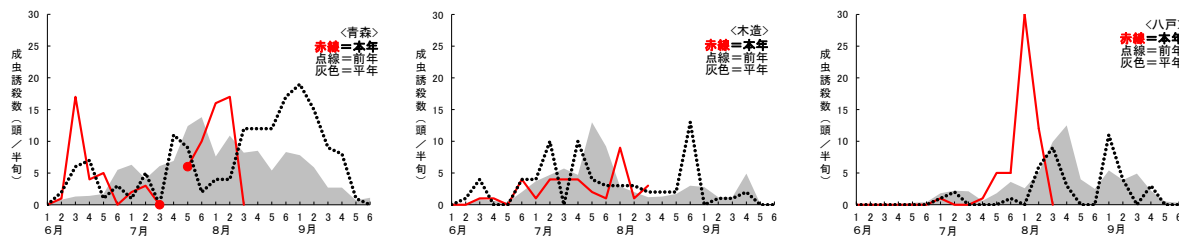


図6 アカスジカスミカメの半旬別誘殺数

注) 青森の7月4半旬は欠測。

県民の皆さまへのお願い
 新型コロナウイルス感染拡大防止

<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>

《この情報に関する問い合わせ先》
 青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6
 TEL:017-729-1717 fax:017-729-1900 担当: 技師 濱端 駿